

Tax - 税 -

中学生「税についての作文」

市長賞受賞作品

「なぜ税金が必要なのか？」

港南中学校3年

猪野純代さん



と考えられます。しかし日本では少子化も進んでいます。つまり、税金が必要な人は増えるのに、お金を払う人は少なくなってしまうのです。そうになると、日本の国債は増え続け、経済もどんどん悪化していくでしょう。それを防ぐためにも、消費税増税は避けられないと思うのです。

また、私は先日、糖分が高い食品に課税をしたらどうかという記事を新聞で読みました。私はこの考えはとてもいいと思います。なぜなら、糖分が高い食品に課税することで、今増えている生活習慣病患者の減少が期待できるだけでなく、日本の経済にも良い影響を与えると思うからです。外国では、糖分の高い炭酸飲料などへ新税を導入したりしているそうなので、日本でもこの案を実行すればいいと思います。

今回この作文を書くことで、今まで全く興味のなかった税金について考える機会となりました。税金について調べていくうちに、少し興味もわいてきました。これを機に、今後の日本の経済や政治に目を向け、将来日本が良い国になるためにどうしたらいいのか、考えていける大人になりたいと思いました。

近々消費税が増税されるというニュースを聞いて、正直「嫌だなあ」と思いました。しかし、このことがきっかけで、なぜ私たちは税金を払っているのだろう、もしも税金がなかったらどうなるのだろうと疑問を持ち、調べてみました。

まず、税金は何に使われているのか。一番は社会保障関係費でした。これは、年金や医療・福祉のために使われるお金です。二番目は国債費です。税金の多くを国債費にあてていますが、日本はまだ多額の借金を

抱えています。このほかにも、公務員の方々へ支払う給料も税金からでています。このような税金がなくなったら、日本はどうなってしまうのでしょうか。

私は先日、無料で予防注射を受けに行きましたが、これは国がお金を出してくれているからです。また、風邪をひいて病院へ行った時に払うお金の一部も国が払ってくれています。税金がなくなると、医療費はとも高くなってしまいます。ほかに、火事が起きても消防車や救急車

が来てくれなくなる、犯罪が起きても取り締まる人がいなくなるなどの問題が起き、国が機能しなくなります。つまり、税金は国にとって必要不可欠なものなのです。

最初に書いた消費税増税問題ですが、私は消費税が上がるのは仕方ないと思います。その理由は税金の使い道に関係しています。前に書いたように、税金を一番使っているのは社会保障関係費です。そして、高齢化が進んでいる日本では、今後この社会保障関係費はもっと必要になる